

2026年4月20日

株式会社ナビタイムジャパン

東京海上スマートモビリティ株式会社

株式会社プレミア・エイド

ナビタイムジャパン、東京海上スマートモビリティ、プレミア・エイドの3社、 二輪向けナビゲーションアプリを起点とした日本初^(※)となる 緊急通報サービスの社会実装に向けた連携を開始

株式会社ナビタイムジャパン(本社:東京都港区、代表取締役社長:大西 啓介、以下「ナビタイムジャパン」)、東京海上スマートモビリティ株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:原田 秀美、以下「東京海上スマートモビリティ」)、株式会社プレミア・エイド(本社:東京都千代田区、代表取締役:吉澤 成一郎、以下「プレミア・エイド」)の3社は、バイクやツーリングに親しむ人々のライフスタイルに寄り添う新たな安心の仕組みづくりを目的として、二輪向けナビゲーションアプリとして日本初^(※)となる有人オペレーター連携型の緊急通報サービスの実装に向けた連携を開始いたしました。

本連携では、バイク専用ナビゲーションアプリ「ツーリングサポーターby NAVITIME」を活用し、ライダーが辿る道のりに一貫して寄り添い、ライフスタイルの延長線上に自然に溶け込むセーフティサービスを設計します。プレミア・エイドの命を繋ぐオペレーションや東京海上スマートモビリティのリスクマネジメントの知見を融合し、ライダーの日常の移動やツーリング体験を根底から支える安心の提供を目指します。

(※) 日本国内の二輪向けナビゲーションアプリにおいて有人オペレーターへの緊急通報サービスは初
(ナビタイムジャパン、東京海上スマートモビリティ、プレミア・エイドの3社調べ、2026年4月20日時点)

TOURING SUPPORTER
by NAVITIME



東京海上スマートモビリティ

Premier Aid



背景・目的

二輪車は、効率的な通勤・通学手段や街乗りの足といった日常の移動から、休日や余暇を楽しむツーリングまで、多くの人のライフスタイルに深く根差して親しまれているモビリティです。一方で、土地勘のないエリアでの長距離走行、交通量の多い都市部や単独でのツーリングなどには、ライダー本人のみならず、その帰りを待つ家族や友人にとっても、万が一への不安や不測の事態への懸念が常に潜在しています。

いざという時に頼れる仕組みを提供できることは、ライダーが心理的なゆとりを持つための重要な要素です。本連携では、安心を特別なものではなく、生活の自然な一部として組み込むことをコンセプトとして、日常の走行から特別な旅路まで、ライダーの「いざ」をお守りするセーフティ機能を開発してまいります。

具体的な取り組み内容

3社は、それぞれの知見や専門性を結集し、以下の取り組みを中心にサービスの共同開発を進めてまいります。

1. 「ツーリングサポーター by NAVITIME」を活用した緊急通報機能の実装

ナビタイムジャパンは、「ツーリングサポーター by NAVITIME」において、有人才オペレーター連携型の緊急通報サービスにつながる導線を開発します。また、緊急時にアプリ利用者のログデータをオペレーターに転送し、情報連携ができる仕組みも検討しています。

2. リスクインサイトに基づくセーフティサービスの設計

東京海上スマートモビリティは、モビリティ領域における高度なリスクアナリティクスやリスクマネジメントの知見を投入し、事後の救援に留まらない総合的なリスクソリューションの開発を主導します。本サービスを起点として、ライダーの生活に自然に溶け込む包括的なセーフティスキームの構築を目指してまいります。

3. 迅速な救助・救援活動を支える有人才オペレーションの設計

プレミア・エイドは、緊急要請時や事故検知時に、専用センターに常駐するオペレーターへ即座に連携された位置情報を元に、一分一秒を争う救助に資する為、公的機関へ通報等をシームレスに行うためのシステムを構築します。自ら助けを呼びにくい環境下でも、オペレーターが専門機関へと確実に繋ぎ、初動の遅れを最小化する高度なリアルオペレーションを展開します。

株式会社ナビタイムジャパン ドライブ事業部 のコメント

「ツーリングサポーター by NAVITIME」は、安心・安全かつ、走りを楽しむことをサポートすることを目指して、バイク専用のルート検索やナビゲーションの提供、さまざまなサービスとの連携などに取り組んでいます。本連携により、緊急時にライダーをサポートする仕組みが加わり、ユーザー様ご本人はもちろん、ご家族やご友人も含め、皆様がより安心して、二輪車での移動を楽しめる環境づくりに貢献してまいります。

東京海上スマートモビリティ株式会社 代表取締役社長 原田 秀美 のコメント

モビリティ社会の進化とともに、安心・安全のあり方も進化が求められています。3社の強みを結集し、ナビタイムジャパン様が有する強力なユーザー接点を通じて、実効性の高い緊急通報機能を二輪業界にも実装することで、ライダーを待つ方々の安心を含めた、健全かつ持続的なバイクライフや交通社会全体のレジリエンス向上の発展に貢献してまいります。

株式会社プレミア・エイド 代表取締役 吉澤 成一郎 のコメント

緊急時に確実につながることは、命を守る上で最も重要な要素です。当社が培ってきた緊急通報オペレーションのノウハウを、日常から非日常まであらゆるシーンで活用いただけるよう導入いたします。「いざ」という時にライダーとご家族の双方に寄り添い、命を繋ぐ強固なセーフティネットを提供してまいります。

以上